

【令和5年度 第1回 総合教育会議 議事録】

令和5年度 第1回羽生市総合教育会議 議事録

1 日 時 令和5年10月19日（木）午後1時から午後1時40分まで

2 場 所 羽生市役所 2階市長公室

3 出席者

（構成員）

| | |
|----------|-------|
| 羽生市長 | 河田 晃明 |
| 羽生市教育委員会 | |
| 教育長 | 秋本 文子 |
| 教育長職務代理者 | 柿沼 拓弥 |
| 委員 | 平野 博之 |
| 委員 | 駒澤 幸浩 |
| 委員 | 田村 和代 |

（事務局関係）

| | |
|-------------|-------|
| 企画財務部長 | 秋山 尚幸 |
| 教育委員会学校教育部長 | 細村 一彦 |
| 教育委員会生涯学習部長 | 栗原 繁 |
| 企画財務部企画課長 | 稲田 信一 |
| 教育委員会学校教育部 | |
| 教育総務課長 | 米花 竜二 |

（出席職員）

| | |
|------------|-------|
| 教育委員会学校教育部 | |
| 学校教育課長 | 蓮見 典昭 |
| 学校教育課参事 | 田中 幸子 |
| 教育委員会生涯学習部 | |
| 生涯学習課長 | 佐藤友美代 |
| スポーツ振興課長 | 根岸 剛 |
| 図書館郷土資料館長 | 阿久津 豊 |
| 教育総務課総務係長 | 小林 良 |

（傍聴者） なし

4 協議事項

- (1) 井泉小学校、三田ヶ谷小学校、村君小学校の再編成に伴う新校校名について
- (2) 学校の再編成の進捗状況について

5 会議内容

(開 会)

○企画財務部長 (司会)

ただ今より、令和5年度第1回羽生市総合教育会議を開催いたします。本日の進行をさせていただきます企画財務部長の秋山です。

どうぞよろしく願いいたします。

(挨拶)

○企画財務部長 (司会)

それでは、はじめに河田市長より挨拶申し上げます。

○市長あいさつ

皆さんこんにちは。本日はお忙しいところ、第1回羽生市総合教育会議に御出席いただき、誠にありがとうございます。

一昨日、埼玉県庁各所へ挨拶に伺いました。世界キャラクターさみっとの招待状を実行委員長と一緒に大野知事へお持ちしました。また、副知事3人、教育長、部長に羽生市の行事等への協力をお願いしてまいりました。

それから、ふれあい訪問では小学校の学習会を拝見し、子どもたちと教師が信頼し合い、一体となって学んでいると感じました。子どもたちは一生懸命学び、教師は子どもたち一人一人をよく見て授業を行っている姿に安心しました。

また、今日の午前中に岩瀬地区の高齢者大学で羽生市の状況について説明してまいりました。今後は教育を中心としたまちづくりをしっかりと進めていく必要があると考えております。小学校の大規模改修やトイレの洋式化等についてもしっかりと対応していかなければならないと思っております。

そして、商業、工業、農業といった産業を支えてまいります。

さて、本日は、『井泉小学校、三田ヶ谷小学校、村君小学校の再編成に伴う新校校名について』と『学校の再編成の進捗状況について』について御意見をいただくこととなりますが、今後とも教育委員会と連携を深め、進めてまいりたいと考えております。本日はよろしく願い申し上げます。

(協議事項)

○企画財務部長 (司会)

ありがとうございました。

早速ですが、協議事項に移らせていただきます。

議長は、羽生市総合教育会議設置要綱第3条第1項により、市長を議長として進めさせていただきます。

それでは市長、よろしく願いいたします。

○市長 (議長)

それでは、本会議を主催する立場から議長を務めさせていただきます。よろしくお願いたします。

はじめに、協議事項(1) 『井泉小学校、三田ヶ谷小学校、村君小学校の再編成に伴う新校校名について』所管課長より、説明をお願いします。

○米花教育総務課長

それでは、お配りしております、資料1 令和5年度第1回羽生市総合教育会議の3ページを御覧ください。

本日の協議事項の1点目は、井泉小学校、三田ヶ谷小学校、村君小学校の再編成により、令和7年4月に新校が開校するに当たり、その校名を決定するものです。

校名の最終候補としては、羽生東小学校と東小学校の2つが再編成準備委員会において選定されております。

はじめに、選考に当たりこの2つの候補の選定経緯について申し上げます。4ページを御覧ください。

まず、校名については、令和5年4月1日から5月31日まで公募を実施しました。

応募総数は508件、新校名案としては270件の応募があり、その一覧を記載しております。

なお、応募総数は行田市で公募を行った際の約2.5倍であり、関心の高さが伺えます。

次に、学校運営部会においてこの270案を絞り込むため、第1回目の選考を行いました。方法としては、各委員がふさわしいと思う校名を5つ選定し、1票でも入った校名案を残すという方法です。

5ページを御覧ください。

こちらが、第1回の選考により選定された47案になります。

6ページを御覧ください。

ページの左側が、学校運営部会により47案を選定した際の投票結果を投票数の多い順に並べた表となります。

1位が羽生東で13票、2位が東で11票、以下御覧のとおりです。

また、この47案については、3校の保護者及び児童にアンケートを7月に実施しました。

それぞれふさわしいと思う校名を一つ選んでいただいております。

ページの右側が保護者のアンケート結果です。

回答数は140件であり、1位が羽生東の45票、2位が東の35票、以下御覧のとおりです。

7ページを御覧ください。

こちらは3校児童全体及び各小学校児童のアンケート結果を並べております。なお、児童数が学校により大きく異なるため、票数ではなく割合で表示しております。

3校児童全体での回答数は236件であり、合計1位が東、2位が羽生東、3位が羽生ムジナモという結果になりました。

このアンケート結果や公募の際の理由などを基に、学校運営部会において、第2回の選定を行いました。

8ページを御覧ください。

こちらが、第2回選考により、学校運営部会から再編成準備委員会に報告することとした12案になります。

9月26日に行われました再編成準備委員会では、本日の総合教育会議に提出する新校名候補を選ぶため、御提示しております12案について協議し、最終的に羽生東小学校及び東小学校の2つを候補として選定したものです。

以上が、新校名候補の選定経緯となります。

それでは、3ページにお戻りください。

これまでの協議の中でいただいた主なご意見や公募理由を抜粋したもののについては、各校名の右側に記載しております。

これらを基に、羽生東小学校または東小学校のどちらを新校名として決定すべきか、本日御協議いただきたいと思います。

説明は以上です。よろしくお願いいたします。

○市長（議長）

ただいまの説明につきまして、御質問、御意見等をお願いします。

教育委員さんそれぞれの御意見を伺えますと、有り難いと存じます。

○柿沼教育長職務代理

私は2つの名前でしたら、羽生東小学校が良いと思います。羽生北小学校、羽生南小学校とありますように、羽生東小学校が一番しっくりくると思います。

また、これから先、羽生市の人口がどうなるかは分かりませんが、羽生という名前が残っていた方が良いと思います。将来、何十年後か分かりませんが、羽生という名前が残っていれば、合併した際に少しでもイニシアチブが取れるのではないかと考えまして、羽生東小学校が良いと思いました。

○平野委員

私も羽生東小学校が良いと思います。羽生北小学校、羽生南小学校とのバランスということと、対外的に色々なところに行ったときに、東小学校という名前ですと、どこの小学校だか分からないということになります。結局、羽生市の東小学校と言うのであれば、最初から羽生東小学校となっていた方が色々とスムーズではないかということも含めて羽生東小学校を推します。

○駒沢委員

私も羽生東小学校を推したいと思っています。ここだけにとどまらず、こ

れからも再編成は続いていくことが考えられます。仮に他の学校が再編成することになりましても、羽生東小学校という名前の方が整合性を保てるのではないかと思います。羽生東小学校が適していると考えております。

○田村委員

私も皆さんと同じ意見です。羽生北小学校、羽生南小学校との一体感がありますので、羽生東小学校がよろしいと思います。数多くの案を出していただいた子どもたちに、全て採用してあげたいという気持ちはありますが、今後のことを考えると羽生東小学校が良いのではないかと思います。

○教育長

新校校名を決めるに当たって市民の皆様や子どもたちが真剣に考えてくださり、とても多くの応募があったことがまず有り難いと思いました。

再編成準備委員会の報告等を伺いますと、羽生東小学校を推す方が多いという結果でありました。羽生東小学校という校名に決まりましたら、子どもたちにとっても誇り高いものになるのではないのでしょうか。

○市長（議長）

皆さんの御意見をお伺いしたところ、羽生北小学校や羽生南小学校にも羽生が付いている、将来的に羽生の名前が残るといった意見が多かったようであります。それでは他に御意見がなければ、新校校名は羽生東小学校でよろしいでしょうか。

（全員、了承の声）

○市長（議長）

それでは羽生東小学校で進めさせていただきますので、よろしく申し上げます。

○市長（議長）

次に、『学校の再編成の進捗状況について』所管課長より説明をお願いします。

○米花教育総務課長

それでは現在の再編成の進捗状況と今後のスケジュールも併せて報告いたします。

9ページを御覧ください。

再編成準備委員会では、5つの部会を設け、それぞれ再編成に向けた協議を行っております。

① 学校運営部会では、本日御協議いただきました新校名を選定に関する協

議を行ってまいりました。本日御選定いただいた新校校名につきましては、羽生市義務教育施設設置条例の一部改正ということで、12月議会に条例改正案を上程させていただきます。議決によって最終的に新校校名が決定するということとなります。

また、学校運営部会では学校名が決まった後に新しい校章、学校のマークの公募を実施いたします。併せて校歌の作成方法についてどのような方をお願いをしていくのかを含めて協議を進めていく予定です。

また、開校・閉校行事につきましては、各学校と調整をしながら案では実行委員会を立ち上げまして進めていきたいと考えております。

10ページを御覧ください。

② 通学部会です。通学部会では、主にスクールバスの運行ルートについて協議をしております。お配りしている別添資料スクールバス運行ルートが、現在決まっております運行ルート案です。

スクールバスにつきましては、マイクロバス4台で4ルート運行する予定となっております。今後、バスの運行につきましては、事業者への委託を考えております。事業者が決定した後に運行規程案やバス停等について最終的に決定をし、試運転等をした後、実際に令和7年4月から運行を開始したいと考えております。

併せて通学路につきましては、学区が再編成となりますので、それに合わせ通学ルートの選定と安全対策等について見直しを図ってまいります。

③ P T A部会のスケジュールです。P T A部会につきましては、P T A組織や事業内容について現在協議をしているところです。役員を選出方法について各P T Aにお持ち帰りいただき、どのような選出方法がふさわしいか議論していただいております。

今後、具体的などころが決まりましたら会則案を決定し、新校P T Aへの円滑な移行を図ってまいります。

11ページを御覧ください。

④ 教育課程部会のスケジュールです。教育課程部会では、現在3校の児童による交流事業を実施しております。各学年年3回、目安として学期に1回ずつ実施する予定です。

また、今後新校につきましては施設分離型（小学校と中学校の位置が離れている状態）での小中一貫教育カリキュラムとするため、必要な協議を進めていく予定となっております。

⑤ 事務部会のスケジュールです。事務部会では、特に再編成後に必要となる備品や文書について、三田ヶ谷小、村君小から井泉小学校に移動するものの選定作業を夏休み中に実施していただきました。これをリスト化し実際に移動するとともに、その他文書については、保存場所も含め引き続き協議をしてまいります。

再編成の進捗状況とスケジュールについては以上です。

もう一点、資料2として配布しております、羽生市立小中学校適正規模・

適正配置に関する基本方針の進捗状況です。

2 ページ目の2 羽生市立学校適正規模審議会（西・南中学校区）の協議状況です。現在のところ第4回まで会議を実施しております。直近ですと、令和5年10月5日（木）ワークヒルズ羽生大会議室で実施をしております。協議の内容につきましては、1回目から3回目までにいただいた委員の御意見を基に具体的な計画案について協議を始めたところでは、

内容としましては、羽生北小学校と川俣小学校を再編成する。新郷第一小学校に川俣地区及び岩瀬地区の一部を編入する。岩瀬小学校、新郷第二小学校を再編成する。学区そのものを再検討する。

以上、4点が現在の協議事項となっております。引き続き、審議会の委員様に御意見をいただきながら、こういった方向性がふさわしいか協議をしてまいります。

以上が進捗状況の説明です。よろしくお願いたします。

○市長（議長）

ただ今の説明につきまして、何か御意見ございましたらよろしくお願いたします。

○教育長

学校名の方向性が見えたことによって、これから校章、校歌と進んでいきますが、色々と知恵を絞りながら、市長含め市長部局の方々にも協力していただきながら進められれば良いと思います。引き続きよろしくお願いたします。

○市長（議長）

運動着はどうなりますか。

○米花教育総務課長

資料1の10ページ ③PTA部会のスケジュールのうち、体操服を御覧ください。

ジャージにつきましては、新校が開校する令和7年4月時点で、新校指定のジャージというのは設けないということで方針が決定しております。

現在使用しております、井泉小学校、三田ヶ谷小学校、村君小学校が指定するジャージを引き続き使用していただく、若しくは市販のものを購入していただいても大丈夫ということで方針を決定しております。

ただし、協議の中で、「衣料のまち」として羽生市においてジャージを作らないのはふさわしくない、新校ができて体制が整った後にもう一度協議していただきたいと意見が出ておりますので、ジャージの作成につきましては、令和7年4月に新校が開校された後に新しい体制によって協議していただければと考えているところです。

○市長（議長）

現在、登校時の服装についてはどうなっていますか。

○細村学校教育部長

ジャージで登校している子もいますし、私服で登校している子もいます。体育がある日は比較的ジャージで登校する子が多いと思いますが、私服で登校する子もいます。

○市長（議長）

学校の再編成について、県内はどのような状況になっていますか。

○米花教育総務課長

同じような課題を抱えている市町村は非常に多く、近隣では行田市が既に2校を合併しております。協議中のものもあります。熊谷市も1校合併が既に行われております。加須市も合併について対応すると議会で答弁をされており、羽生市がどのように進めているのか先行事例を聞きたいということで、職員が羽生市に来ました。

再編成につきましては、全国的にも進められているところであります。

○細村学校教育部長

羽生市においては、令和3年度、地区ごとに説明会をした時には色々と賛成意見、反対意見が出ましたが、今は東中ブロックとしては、再編成に向けてまとまっていこうという雰囲気を感じています。

○柿沼教育長職務代理

先日、埼玉県市町村教育委員会の全国会議に出席しましたが、このような会議でよく挙がる項目が2点あります。一点目が教師の成り手がいないということ、二点目は学校の再編成です。統合は仕方がないという意見と地元に残してほしいという要望が出されて、その兼ね合いが難しいという話を伺いました。

羽生市では、羽生東小学校をモデルケースとして住民の理解を得ながら進んでいければ良いのではないかと思います。

○市長（議長）

ほかに御意見がなければ、この案件については、了承ということでよろしいでしょうか。

（全員、了承の声）

○市長（議長）

それでは本日の協議事項が全て終了しましたので、これで本会議の議長を解かせていただきます。

御協力ありがとうございました。

○企画財務部長（司会）

ありがとうございました。

本日の予定は全て終了いたしました。閉会に当たりまして秋本教育長より閉会の御挨拶をいただきたいと存じます。

教育長、よろしく願いいたします。

（挨拶）

○教育長

本日は大変御多用の中、第1回総合教育会議を開催できましたことを心からお礼申し上げます。ありがとうございます。

また、市長はじめ教育委員の皆様方にも御協力いただき、市議会に上程する新校の校名を決定することができましたこと、重ねてお礼申し上げます。ありがとうございます。

井泉小、三田ヶ谷小、村君小の令和7年4月の再編成に向けて、再編成準備委員会、専門部会において活発な協議を進めておりますが、この新しい学校名ができることによって、3校が再編成して協力体制が組まれるような機運が一層高まっていくことを期待するところです。よろしく願いいたします。

今日午前中に羽生市内の小中学校で音楽会がございました。子どもたちが真剣に心を一つにして音を奏でる姿勢が見られたことにとっても感動いたしました。また引き続き、お力添えをお願い申し上げます。

それでは、以上をもちまして、第1回羽生市総合教育会議を閉会といたします。御協力ありがとうございました。